

脊椎の機能: 保護・支持・運動

- 骨格の中心 = 脊柱 → 〈疾患〉脊柱変形
- 神経の通り道 = 脊髄、馬尾、神経根 → 〈疾患〉脊髄症、馬尾症、神経根症

側弯症

◇ 学問的: 前額面上の側方彎曲

Cobb法で10度以上

* Cobb角は成長が終了しても進行する!

◇ 臨床診断

- 10度以下 正常
- 10度以上20度未満 側弯状態
- 20度以上 側弯

◇ 治療

1. 放置
 - a. 定期的経過観察
 - b. 正常範囲内とする
2. 装具療法
3. 手術: 胸郭がせばまることによる呼吸機能の低下を防ぐため
腰椎カーブ — 思春期 35°以上, 成人 45°以上

〈脊椎治療を難しくしているもの〉

- ✓ 自覚症状が主体 → 判断材料は主訴のみ
- ✓ 原因疾患の多様性
- ✓ 画像の偽陽性 → 画像では加齢か病変かわからない
血液検査セレントゲンではわからない

神経学的診察

- ① 疼痛誘発テスト ... スパークリング (腕のしびれは首をまげることと関係あるか)
- ② 腱反射 ... 頸椎部での脊髄障害 ⇒ 下肢腱反射の亢進
- ③ 知覚検査
- ④ 筋力検査 ... 各筋肉の支配神経 (マイオトーム)
- ⑤ 画像検査 ... * 頸椎の動きにより脊柱管は狭くなる

L / レントゲン 特に関節時に狭くなりやすい
MRI ↓

頸を後屈させた時手足のしびれや痛みを訴えるときは要注意!!

⑥ 電気生理学的検査